# 第3学年○組 学級活動(1)指導案

日時 令和〇年〇月〇日(〇)第〇校時場所 〇年〇組教室 指導者 八代市立〇〇中学校 〇〇 〇〇

1 議題 「最優秀賞をとるために、最上級生にふさわしい合唱コンクールの取組を考えよう」

(1) ーウ

### 2 議題について

## (1) 生徒の実態

本学級は、明るく元気で、何事にも一生懸命に取り組む生徒が多い。学校行事など、みんなで取り組むことが好きな生徒が多く、委員会企画のクラスマッチにも意欲的に取り組むことができる。9月に行われた体育大会では、目標に向かって協力し、集団の一員として役割を果たそうとする生徒がたくさん見られた。

合唱コンクールへの取組に関しては、課題曲、自由曲が決まってからは、毎時間の授業をとても 大切にし、パートリーダーを中心に、合唱練習に取り組み、クラスのために考えて行動する生徒も おり、中学校生活最後の合唱コンクールに対する強い思いを感じることができる。そのため、合唱 コンクールに向け、話合い活動を取り入れた学級会を行い、さまざまな意見から合意形成を図り、 具体的な実践を通して、集団としての力の更なる向上につなげていきたい。

#### (2) 議題設定の理由

2学期に行われる合唱コンクールは、9月に行われた体育大会と同様に、学校行事であるが、学級単位での活動も多い。この時期には、「先輩のような歌声で歌いたい」と、どのクラスも熱心に練習に取り組む生徒の姿が見られ、本校の伝統が引き継がれている。普段の音楽の授業に加え、朝、昼休み、放課後に学級の練習が組まれ、取り組んでいる。これまで2回の合唱コンクールを経験し、今年度は、最高学年として、クラス一丸となって、一つの作品を仕上げたいと頑張っているところである。

そこで、学校行事のねらいを十分に理解し、合唱コンクールの取組において、実行委員と学級委員を中心に学級会を開き、話合い活動を行う。この話合い活動によって、合意形成を図り、その後の活動において、一人一人が主体的に活動するきっかけとなるよう、また、「一生懸命取り組む」、「心を込めて歌う」などの一人一人の思いを大切にし、生徒の団結と集団としての力を高めていくことをねらいとして考え、この議題を設定した。

3 資質・能力を育むための学びの過程における支援の工夫

【つかむ段階】体育大会に向けた学級の取組を振り返り、「最後の合唱コンクールを充実感、達成感を味わって終われるためには、どのような取組をしたらいいか」一人一人で考えさせる。その後、活動計画を作成・提示し、話合いの流れを全体で共有する。

【深める段階】学級会において、提案理由を振り返り、本時の目標・内容・流れを共有させる。そして、話合いでは、取組についての方法などの考えを出し合い、整理しながら、学級全員が取り組める内容へと意見をまとめさせる。また、出された考えを短冊に書いて黒板に貼り、可視化・構造化しながら話合いをスムーズに進めたり深めたりする。

【生かす段階】「最上級生にふさわしい合唱コンクールの取組」について、生徒が主体となって話し合い、 計画をし、実践していく。このような取組を通して、様々な活動への課題解決の仕方を 見付ける機会になったり、活動への達成感や自己有用感を味わい、さらに次の活動への 意欲を高め、学級・学校生活への参画意識を高めていく。

#### 4 目標

(1) 学級や学校生活上の諸問題を話し合って解決することや友達と協働して取り組むことの大切さを理解し、合意形成の手順や活動の方法を身に付けている。

【知識及び技能】

(2) 学級や学校の生活をよりよくするための課題を見いだし、解決するために話し合い、多様な意見を生かして合意形成を図り、協働して実践している。

【思考力、判断力、表現力等】

(3) 生活上の諸問題の解決や、協働し実践する活動を通して身に付けたことを生かし、学級や学校における人間関係をよりよく形成し、友達と協働しながら日常生活の向上を図ろうとする態度を育てる。

【学びに向かう力、人間性等】

5 資質能力を育むための学びの過程(活動計画)

			)の学びの過程(活動計画)		
段階	過程	日時	生徒の活動	指導上の留意点	育む主な資質・能力
つ	課	9 / 2 4	○帰りの会	・各自の考えや意見を書	
カュ	題	(火)	・アンケート調査「合唱コンク	き込めるようにアンケ	
む	$\mathcal{O}$		ールに向けての取組を考えよ	ートを工夫する。	
段	発		う」の実施		
階	見	9 / 3 0	○第1回計画委員会	・提案理由が明確になる	【知識及び技能】
	•	(月)	・議題の選定と提案理由、話合	ように助言する。	合唱コンクールの意義 や話し合うこと、話し
	確		│ いのめあての練り上げ		や話し合うこと、話し
	認		・小柱の確認→紙に記入		合いの進め方を理解し、
		1 0 / 2	・話合いの議題と提案理由を事		
		(水)	前に発表	自分の考えを持てるよ	徒が活動計画を作る。
				うに助言する。	
		10 /8	・議題に対する自分の考えを学		
		(火)	級会記録に記入。	がわかるように記入さ	
				せる。	
		10/15	○第2回計画委員会	・学級一人一人の意見を	
		10/15	・調査結果の確認→意見の集約	大切にし、それを反映	
		(火)	・役割分担、本時の活動の流れ、	させるようにに助言す	友達の意見を事前に集
			板書計画を検討する。 ・活動計画を作成する。(提案理	│ る。  ・出された意見から話合	約、分類し、話合いの 論点を明らかにし、計
			・福動計画を作成する。(旋条壁   由、めあて、決まっているこ	いの見通しがもてるよ	画点を切りがにし、計   画的な話合いの準備を
			一 との確認)	うに助言する。	進めている。
		10/16	・必要に応じて短冊に記入する。	<ul><li>・学級会記録に、励まし</li></ul>	進めている。
		(水)	必要に応じて延順に配べする。	の言葉等を記入し、話	
		()1()		合いの意欲を高める。	
	解決				
3 mm	深   方法   1 0 / 2 4   【 議題   最優秀賞をとるために   最上級生にふさわしい。				
			議題 最優秀賞をとるため	に、最上級生にふさわしい	合唱コンクールの
め	の話	(木)	餓起 取後方貝をこるため		合唱コンクールの
め			議題 最優秀賞をとるため 取組を考えよう		合唱コンクールの
める段	の話 合い ・		取組を考えよう	!	合唱コンクールの
め	の話		取組を考えよう	!  使い方を考えよう。	合唱コンクールの
める段	の話 合い ・		取組を考えよう  ①学級の練習(各20分間)の ②練習を充実させるための約	! 	
める段階	の話 合・ 決定		取組を考えよう  ①学級の練習(各20分間)の ②練習を充実させるための約 ○帰りの会	! 使い方を考えよう。 東と工夫を考える。 「・一人一人にコメントや	【学びに向かう力・人
める段	の話・ ・定 決		取組を考えよう  ①学級の練習(各20分間)の ②練習を充実させるための約	! 	【学びに向かう力・人間性等】
める段階生か	の合・決 決めた		取組を考えよう  ①学級の練習(各20分間)の ②練習を充実させるための約 ○帰りの会	! 使い方を考えよう。 東と工夫を考える。 ・一人一人にコメントや 助言をつけ、返却する。	【学びに向かう力・人間性等】 学級の一員として、自
める段階 生かす	の合・決 決めた		取組を考えよう  ①学級の練習(各20分間)の ②練習を充実させるための約 ○帰りの会 ・学級会記録の回収	! 使い方を考えよう。 東と工夫を考える。 ・一人一人にコメントや 助言をつけ、返却する。 ・学級で決めた約束と決	【学びに向かう力・人間性等】 学級の一員として、自 覚を持ち、自分の役割
める段階生か	の合・決 決めた	(木)	取組を考えよう  ①学級の練習(各20分間)の ②練習を充実させるための約 ○帰りの会 ・学級会記録の回収 ○朝、昼休み、放課後等	! 使い方を考えよう。 東と工夫を考える。 ・一人一人にコメントや 助言をつけ、返却する。 ・学級で決めた約束と決 まりを守って、合唱練 習に取り組む。	【学びに向かう力・人間性等】 学級の一員として、自 党を持ち、決まってと を考え、決まって実践
める段階とかす段	の合・決 決めたことの	10/25	取組を考えよう  ①学級の練習(各20分間)の②練習を充実させるための約 ○帰りの会・学級会記録の回収 ○朝、昼休み、放課後等・決まったことの実践 ○帰りの会等	!         使い方を考えよう。         東と工夫を考える。         ・一人一人にコメントや         助言をつけ、返却する。         ・学級で決めた約束と決 習に取り組む。         ・学級会で決めた約束や	【学びに向かう力・人間性等】 学級の一員として、自 党を持ち、決まってと を考え、決まって実践
める段階とかす段	の合・決 決めたことの実	(木) 10/25 (金) ~ 11/12	取組を考えよう  ①学級の練習(各20分間)の②練習を充実させるための約 ○帰りの会・学級会記録の回収 ○朝、昼休み、放課後等・決まったことの実践	! 使い方を考えよう。 東と工夫を考える。 ・一人一人にコメントや 助言をつけ、返却する。 ・学級で決めた約束唱 習に取り組む。 ・学級会で決めた約束り 決まりを守って、取り	【学びに向かう力・人間性等】 学級の一員として、自 党を持ち、決まってと を考え、決まって実践
める段階とかす段	の合・決 決めたことの	(木) 10/25 (金) ~	取組を考えよう  ①学級の練習(各20分間)の②練習を充実させるための約 ○帰りの会・学級会記録の回収 ○朝、昼休み、放課後等・決まったことの実践 ○帰りの会等	! 使い方を考えよう。 東と工夫を考える。 ・ セスー人にコメントる。 ・ サラーで決めて、 ・ 学級ので決めたので、 ・ 学級会でで守知む。 ・ 学表ので、 ・ 学表ので、 ・ 学表ので、 ・ 学表ので、 ・ 学表ので、 ・ 学表ので、 ・ 大きので、 ・ 大きので、 もので、 ・ 大きので、 もので、 ・ 大きので、 ・ 大きので、 ・ 大きので、 ・ 大きので、 ・ 大きので、 ・ 大きので、 ・ 大きので、 ・ 大きので、 ・ 大きので、 もので もので もので もので もので もので もので もので もので もので	【学びに向かう力・人間性等】 学級の一員として、自 党を持ち、決まってと を考え、決まって実践
める段階とかす段	の合・決 決めたことの実	(木) 10/25 (金) ~ 11/12 (火)	取組を考えよう  ①学級の練習(各20分間)の②練習を充実させるための約 ○帰りの会・学級会記録の回収 ○朝、昼休み、放課後等・決まったことの実践 ○帰りの会等・決まったことの取組の検証	! 使い方を考えよう。 東と工夫を考える。 ・ セスー人にコメントる。 ・ サラーで決めて、 ・ 学級ので決めたので、 ・ 学級会でで守知む。 ・ 学表ので、 ・ 学表ので、 ・ 学表ので、 ・ 学表ので、 ・ 学表ので、 ・ 学表ので、 ・ 大きので、 ・ 大きので、 もので、 ・ 大きので、 もので、 ・ 大きので、 ・ 大きので、 ・ 大きので、 ・ 大きので、 ・ 大きので、 ・ 大きので、 ・ 大きので、 ・ 大きので、 ・ 大きので、 もので もので もので もので もので もので もので もので もので もので	【学びに向かう力・人間性等】 学級の一員として、自 党を持ち、決まってと を考え、決まって実践
める段階とかす段	の合・決 決めたことの実	10/25 (金) ~ 11/12 (火)	取組を考えよう  ①学級の練習(各20分間)の ②練習を充実させるための約 ○帰りの会 ・学級会記録の回収 ○朝、昼休み、放課後等 ・決まったことの実践 ○帰りの会等 ・決まったことの取組の検証 ○合唱コンクール当日	! 使い方を考える。 束と工夫を考える。 トる。 中の一方を考える。 ・ 学表にして、 ・ 学級を考える。 ・ 学級があたり、 をで決めたので、 をでいる。 ・ 学級のでで、 がでいるがで、 をでいるがで、 をでいるがで、 をでいるがで、 をでいるがで、 をでいるがで、 をいるがで、 をいるがで、 をいるがで、 をいるがで、 をいるがで、 をいるがで、 をいるがで、 をいるがで、 をいるがで、 をいるが、 とっと、 とっと、 とっと、 とっと。 とっと。 とっと。 とっと。 とっと	【学びに向かう力・人間性等】 学級の一員としの役割 党を持ち、決まって き考え、 を見通しをもって実践
める段階とかす段	の合・決 決めたことの実	(木) 10/25 (金) ~ 11/12 (火)	取組を考えよう  ①学級の練習(各20分間)の②練習を充実させるための約 ○帰りの会・学級会記録の回収 ○朝、昼休み、放課後等・決まったことの実践 ○帰りの会等・決まったことの取組の検証	! 使い方を考える。 ・方を考える。 ・方を考える。 ・力を考える。 ・力を考える。 ・力を考える。 ・力を考える。 ・力を考える。 ・力を考える。 ・力を考える。 ・力を考える。 ・力を考える。 ・力を考える。 ・対したで、 がったで、 をいう。 ・学級よので行っか、 りをもいる。 のでをいる。 のでをいる。 のでをいる。 ののででである。 ののででである。 ののででである。 ののででである。 ののででである。 ののででいる。 ののでいる。 ののでいる。 ののででいる。 ののででいる。 ののででいる。 ののででいる。 ののででいる。 ののででいる。 ののでででいる。 ののででいる。 ののででいる。 ののででいる。 ののでいる。 ののでででいる。 ののでででいる。 ののでででいる。 ののでででいる。 ののでででいる。 ののでででいる。 ののででででででででいる。 ののででででででででででででででででででででででででででででででででででで	【学びに向かう力・人間性等】 学級の一員としの役割 党を持ち、決まって き考え、 を見通しをもって実践
める段階とかす段	の合・決 決めたことの実	10/25 (金) ~ 11/12 (火)	取組を考えよう  ①学級の練習(各20分間)の ②練習を充実させるための約 ○帰りの会 ・学級会記録の回収 ○朝、昼休み、放課後等 ・決まったことの実践 ○帰りの会等 ・決まったことの取組の検証 ○合唱コンクール当日	! 使い方を考える。	【学びに向かう力・人間性等】 学級の一員としの役割 党を持ち、決まって き考え、 を見通しをもって実践
める段階 生かす段	の合・決 決めたことの実	10/25 (金) ~ 11/12 (火) 11/13 (水)	取組を考えよう  ①学級の練習(各20分間)の ②練習を充実させるための約 ○帰りの会 ・学級会記録の回収 ○朝、昼休み、放課後等 ・決まったことの実践 ○帰りの会等 ・決まったことの取組の検証 ○合唱コンクール当日 ・課題曲、自由曲	! 使い方を考える。	【学びに向かう力・人間性等】 学級の一員として、自 学級を持ち、決を き考え、 を見通しを もして、 自 覚を考えしる。 と して、 と と して、 と と と と と の の と と り の と と り の と と と り る と と し る と し る と し る と し る と し る と し る と し る と し る と し る と し る と し る と し と し
める段階 生かす段	の合・決 決めたことの実	10/25 (金) ~ 11/12 (火) 11/13 (水)	取組を考えよう  ①学級の練習(各20分間)の ②練習を充実させるための約 ○帰りの会 ・学級会記録の回収 ○朝、昼休み、放課後等 ・決まったことの実践 ○帰りの会等 ・決まったことの取組の検証 ○合唱コンクール当日 ・課題曲、自由曲	! 使い方を考える。 ・方を考える。 ・方を考える。 ・方を考える。 ・方を考える。 ・方を考える。 ・方を考える。 ・力言を考える。 ・力言を考える。 ・力言を考える。 ・力言を考える。 ・力言を考える。 ・力言を考える。 ・力言を考える。 ・力言を考える。 ・方を考える。 ・方を考える。 ・方を考える。 ・方を考える。 ・方を考える。 ・方を考える。 ・方を考える。 ・方でをいう。 ・方でをいう。の欲をせる。 ・の欲をせる。 ・の欲をせる。 ・の欲をもりでう。 ・の欲をもりでう。 ・の欲をもりでう。 ・の欲をもしたっか。 りに表する。 ・の欲をもしたっか。 りに表する。 ・この欲をもした。 ・この欲をもした。 ・この欲をもした。 ・この欲をもした。 ・この欲をもした。 ・この欲をもした。 ・この欲をもした。 ・この欲をもした。 ・この欲をもした。 ・このなる。 ・このな。 ・このなる。 ・このなる。 ・このなる。 ・このなる。 ・このなる。 ・このなる。 ・このなる。 ・このなる。 ・このな。 ・このな。 ・このな。 ・このな。 ・このな。 ・このな。 ・このな。 ・このな。 ・このな。 ・このな。 ・このな。 ・このな。 ・。 ・。 ・。 ・。 ・。 ・。 ・。 ・。 ・。 ・	【学びに向かう力・人間性等】 学級の一員として、自 党を持ち、決まって を考えしまって としている。 【思考力・判断力・表
める段階 生かす段	の合・決 決めたことの実	10/25 (金) ~ 11/12 (火) 11/13 (水)	取組を考えよう  ①学級の練習(各20分間)の ②練習を充実させるための約 ○帰りの会 ・学級会記録の回収 ○朝、昼休み、放課後等 ・決まったことの実践 ○帰りの会等 ・決まったことの取組の検証 ○合唱コンクール当日 ・課題曲、自由曲	! 使います。。 ままでは、 かっと を考える。 という。。 ままままままままままままままままままままままままままままままままままま	【学びに向かう力・人間性等】 一間性等】 一員と分って 一員を考えしる。 を考え通している。 「思考力・判断力・表現力等】
める段階 生かす段	の合・決 決めたことの実	10/25 (金) ~ 11/12 (火) 11/13 (水)	取組を考えよう  ①学級の練習(各20分間)の ②練習を充実させるための約 ○帰りの会 ・学級会記録の回収 ○朝、昼休み、放課後等 ・決まったことの実践 ○帰りの会等 ・決まったことの取組の検証 ○合唱コンクール当日 ・課題曲、自由曲	! 使来を考える。 と唱 東取り 振てう でに入るのである。 と唱 東取り 振てう でに入るの欲れのに言唱組でを取らてがいる。 をもよるの欲れのに言いるが、 たて、 組高る ル合をでをいる。 かんに がったである。 と唱 東取り 振てう でに入りまる。 とれりに できる。 かんに かっかい できかる かんに できる かん に でに入り がった に でに入り がった に でに入り がった に でに入り がった に かった と唱 東取り に でに入り がった に かった と唱 東取り に でに入り がった に かった と唱 東取り に がった に かった と唱 東取り に がった に かった と唱 東取り に がった に かった に かった と唱 東取り に がった に かった と に かった と に かった と に かった に かった と に かった に かった と に かった と に かった に かった と に	【学等】 ・ 、 、 で ・ 、 、 で ・ 、 、 で ・ 、 、 で ・ と ・ か ・ こ ・ と ・ と ・ の ・ と ・ と ・ と ・ と ・ と ・ と ・ で ・ で ・ で ・ で ・ で ・ で ・ で ・ で ・ で ・ で
める段階 <u>生かす段</u>	の合・決 決めたことの実	10/25 (金) ~ 11/12 (火) 11/13 (水)	取組を考えよう  ①学級の練習(各20分間)の ②練習を充実させるための約 ○帰りの会 ・学級会記録の回収 ○朝、昼休み、放課後等 ・決まったことの実践 ○帰りの会等 ・決まったことの取組の検証 ○合唱コンクール当日 ・課題曲、自由曲	! 使います。。 ままでは、 かっと を考える。 という。。 ままままままままままままままままままままままままままままままままままま	【学等】 ・ 、 、 と か う 力 で の か う か う し か う し か う し か も と か も と か も と か ま る。 【学等】 で の た て か と り か で で と う か で で と き ま も で で と や が で で と や が こ と や か ま し と や か ま し と か ま し と か ま し た こ か ま し た こ か ま し た こ か ま し た こ か ま し た こ か ま し た こ か ま し た こ か ま し た こ か ま し と か ま し た こ か ま し た こ か ま し た こ か ま し た こ か ま し た こ か ま し た こ か ま し た こ か ま し た こ か ま し た こ か ま し た こ か ま し た こ か ま し た こ か ま し か ま し た こ か ま し た こ か ま し た こ か ま し た こ か ま し た こ か ま し た こ か ま し た こ か ま し か ま
める段階 <u>生かす段</u>	の合・決 決めたことの実	10/25 (金) ~ 11/12 (火) 11/13 (水)	取組を考えよう  ①学級の練習(各20分間)の ②練習を充実させるための約 ○帰りの会 ・学級会記録の回収 ○朝、昼休み、放課後等 ・決まったことの実践 ○帰りの会等 ・決まったことの取組の検証 ○合唱コンクール当日 ・課題曲、自由曲	! 使来を考える。 と唱 東取り 振てう でに入るのである。 と唱 東取り 振てう でに入るの欲れのに言唱組でを取らてがいる。 をもよるの欲れのに言いるが、 たて、 組高る ル合をでをいる。 かんに がったである。 と唱 東取り 振てう でに入りまる。 とれりに できる。 かんに かっかい できかる かんに できる かん に でに入り がった に でに入り がった に でに入り がった に でに入り がった に かった と唱 東取り に でに入り がった に かった と唱 東取り に でに入り がった に かった と唱 東取り に がった に かった と唱 東取り に がった に かった と唱 東取り に がった に かった に かった と唱 東取り に がった に かった と に かった と に かった と に かった に かった と に かった に かった と に かった と に かった に かった と に	【 間 学
める段階 <u>生かす段</u>	の合・決 決めたことの実	10/25 (金) ~ 11/12 (火) 11/13 (水)	取組を考えよう  ①学級の練習(各20分間)の ②練習を充実させるための約 ○帰りの会 ・学級会記録の回収 ○朝、昼休み、放課後等 ・決まったことの実践 ○帰りの会等 ・決まったことの取組の検証 ○合唱コンクール当日 ・課題曲、自由曲	! 使来を考える。 と唱 東取り 振てう でに入るのである。 と唱 東取り 振てう でに入るの欲れのに言唱組でを取らてがいる。 をもよるの欲れのに言いるが、 たて、 組高る ル合をでをいる。 かんに がったである。 と唱 東取り 振てう でに入りまる。 とれりに できる。 かんに かっかい できかる かんに できる かん に でに入り がった に でに入り がった に でに入り がった に でに入り がった に かった と唱 東取り に でに入り がった に かった と唱 東取り に でに入り がった に かった と唱 東取り に がった に かった と唱 東取り に がった に かった と唱 東取り に がった に かった に かった と唱 東取り に がった に かった と に かった と に かった と に かった に かった と に かった に かった と に かった と に かった に かった と に	【間学覚ををし ・ 、役こ実 ・ 、役こ実 ・ 、役こ実 ・ 、役こ実 ・ し分っっ か と自まも ・ し分っっ か と自まも ・ し分っっっ が 反こで 方 通やり、った が」でんが」 が でんでが」
める段階とかす段	の合・決 決めたことの実	10/25 (金) ~ 11/12 (火) 11/13 (水)	取組を考えよう  ①学級の練習(各20分間)の ②練習を充実させるための約 ○帰りの会 ・学級会記録の回収 ○朝、昼休み、放課後等 ・決まったことの実践 ○帰りの会等 ・決まったことの取組の検証 ○合唱コンクール当日 ・課題曲、自由曲	! 使来を考える。 と唱 東取り 振てう でに入るのである。 と唱 東取り 振てう でに入るの欲れのに言唱組でを取らてがいる。 をもよるの欲れのに言いるが、 たて、 組高る ル合をでをいる。 かんに がったである。 と唱 東取り 振てう でに入りまる。 とれりに できる。 かんに かっかい できかる かんに できる かん に でに入り がった に でに入り がった に でに入り がった に でに入り がった に かった と唱 東取り に でに入り がった に かった と唱 東取り に でに入り がった に かった と唱 東取り に がった に かった と唱 東取り に がった に かった と唱 東取り に がった に かった に かった と唱 東取り に がった に かった と に かった と に かった と に かった に かった と に かった に かった と に かった と に かった に かった と に	【 間 学

## 6 本時の目標

- ○「最上級生にふさわしい合唱コンクールの取組をし、充実感や達成感を味わって終わりたい」という目的を意識しながら、話合い活動を通して、さまざまな対立する意見から合意形成を図りながら、学級の取組について考えることができる。 ○話合いを通して、自分のために、学級のために自分にできることを考え、実践していこうとする態度を育
- てる。

てる。	。 の展開					
段階		生徒の活動	支援と評価(資質・能力)			
7	1 はじめの言葉 2 計画委員の紹介	11 11 11 11 11	・合唱コンクールに向けて、意 欲的な話合いを促す呼びかけ ができるようにする。			
かむ	3 議題の確認 議題	       「最優秀賞をとるために、最上級生に   の取組を考えよう	<u> </u>			
10分	4 提案理由の説明	・提案者の思いや願い、学級全員の 問題であることを確認する。				
	体育大会では、最後まであきらめずに頑張り、とてもいい思い出ができました。今度は、合唱コンクールでも最優秀賞をとろうと頑張っていますが、今の合唱に満足せず、改善点を見付け、自分の役割をしっかり果たし、クラスの一人一人が一生懸命取り組むという意識をもって、最後の合唱コンクールを充実感や達成感を味わって終われる練習にしたいです。					
	<ul><li>5 決まっていることの確認</li><li>6 話合いの進め方</li></ul>	○本番 I I 月 I 3日(水) ○歌う曲 課題曲「友~旅立ちの時~」自由曲「証」 ○練習可能な時間 朝、昼休み、放課後(それぞれ約20分ずつ)				
	<ul><li>・小柱の確認</li><li>・めあての確認</li></ul>	(話合いのめあて) 自分の意見をもちながら、相手 友達の意見につなげて、一人 I				
出し合う 比べ合う分	7 話合い	・短冊に準備した意見を黒板に貼る ・友達の意見を理解するための質疑 ・応答を行う。 (予想される生徒の反応) <小柱①>	・一人一人が自信をもって発言 できるように、学級会記録に 事前に励ましのコメントを添 えておく。 ・小柱①②については事前に自			
	小柱①「クラスでの練習 (それぞれ約20分間)の 使い方を考えよう。」	・朝は声出しをかねて、課題曲自由曲2回ずつ歌う。 ・昼は10分間パート練習をし、残りの時間で合わせる。	分の考えとその理由を学級会の記録と短冊に記入させておく。 【思考力・判断力・表現力等】			
		・放課後は、2回ずつ歌いながら、 パートリーダーや指揮者が気付き を出し合い、部分練習を入れる。  <小柱②>	学級の一員として自分の役割と責任を自覚し、他の生徒の意見と折り合いを付けながら、よりよい方法につ			
	小柱②「練習を充実させ るための約束と工夫を考 えよう。」	・時間を守る。 ・最後の合唱コンクールだから、一生懸命に歌う。 ・合唱コンクールまでに合計100回	いて考え、判断し、実践し			
		歌う。 ・お互いが気持ちよく歌えるような 声かけをする。	A W a A PH b			
振り	8 決まったことの発表 9 先生の話	<ul><li>・決まったことをはっきりと伝える。</li><li>・学級会の内容を振り返り、良かっ</li></ul>	<ul><li>・今後の合唱コンクールに向けて、意欲的に取り組めるように励ましを行う。</li><li>・たくさんの意見を出し合い、</li></ul>			
り 返 り 10分	・振り返りをする。 10 終わりの言葉	た点や反省点などを振り返る。	合意形成までの話合いや折り 合いをもった意見について、 称賛するように促す。また、			
			決まったことをみんなで協力 して実践していくことが大切 であり、今後の合唱コンクー ルに向けて、意欲的に取り組 めるよう励す。			